

Apache Tomcat partial PUT におけるリモートコード実行、 情報漏えいや改ざんの脆弱性 (CVE-2025-24813)

1. 脆弱性の概要

Apache Tomcat の partial PUT の元の実装には、次の脆弱性が存在します。

- (1) 特定の条件下で、リモートコード実行、セキュリティ上重要なファイルの表示やコンテンツ挿入の可能性がある

2. 当社製品への影響

本脆弱性の当社製品への影響有無に関して、以下の表 1~3 に示します。

表 1 ネットワーク装置 1

製品名	OS 名称	影響の有無
Apresia26000 シリーズ	AMIOS6	非該当
Apresia26010QC シリーズ	AMIOS6	
Apresia22000 シリーズ	AMIOS7	
Apresia20000 シリーズ	AMIOS7	
Apresia18000 シリーズ	AMIOS2	
Apresia16000 シリーズ	AMIOS3	
Apresia12000 シリーズ	AMIOS5	
Apresia13000, 15000 シリーズ	AEOS8	
Apresia2000, 3000, 4000, 5000, 13000 シリーズ	AEOS7, AEOS6	
ApresiaNP7000 シリーズ	AEOS-NP7000	
ApresiaNP5000 シリーズ	AEOS-NP5000	
ApresiaNP4000 シリーズ	AEOS-NP4000	
ApresiaNP3000 シリーズ	AEOS-NP3000	
ApresiaNP2500 シリーズ	AEOS-NP2500	
ApresiaNP2100 シリーズ	AEOS-NP2100	
ApresiaNP2000 シリーズ	AEOS-NP2000	
ApresiaLight FM シリーズ	APLFMOS	
ApresiaLight GM シリーズ	APLGMOS	
ApresiaLight GM200 シリーズ	APLGM200OS	
ApresiaLight GM300 シリーズ	APLGM300OS	調査中
ApresiaLight GS シリーズ	APLGSOS	非該当

表 2 ネットワーク装置 2

製品名	OS 名称	影響の有無
PONU シリーズ	PONUWare	非該当
APLMC シリーズ	APLMCOS	
XGMC シリーズ	-	
GMC シリーズ	-	
BMC シリーズ	-	
KOKOMO	-	
A3CloudCNM	-	該当
A3CloudSIM コネクト	closip エージェント	非該当

表 3 ネットワーク管理システム

ソフトウェア名	影響の有無
AP4-GTP-pBroker	非該当
ANRC シリーズ	該当
HCL Manager Station	非該当
ApresiaManager	
MMRPManager	
Command Navigator	
ApresiaManager/C	
FCRPManager/C	
GMXManager	
GMAManager	
XLGMCManager	
OSWManager	
BMCManager	
OAM-LB Navigator	
BFSManager	

3. 回避策

調査済の装置やシステムにおいて、非該当の場合には不要です。

ANRC シリーズは、全てのバージョンで該当するバージョンの Apache Tomcat を使用していますが、該当条件となる「デフォルトサーブレットの書き込みが有効」が無効になっているため条件が成立せず、脆弱性の影響はございません。将来的な予防措置として、次のリリースのタイミングにおいて Apache Tomcat のバージョン更新を検討してまいります。

AN-ManagerStation : 1.22.01 (2025/6/30 予定)

AN-Tracker : 2.10.01 (時期調整中)

A3CloudCNM は、該当条件となる「デフォルトサーブレットの書き込みが有効」が無効になっているため条件が成立せず、脆弱性の影響はございません。

4. 改訂履歴

2025/4/14 初版

以上